

宮島エコツーリズム推進協議会の概要

1 宮島エコツーリズム推進協議会の設置

2015年に策定された「廿日市市観光振興基本計画」により示された、「宮島のブランド力を高めることにより“一流の国際観光拠点”を目指す」との方針に基づいて、「宮島エコツーリズム推進協議会」が2017年に設置されました。

2 宮島エコツーリズム推進全体構想の策定と認定

協議会では、宮島での主体的な活動母体やエコツーリズム推進体制を構築し、「宮島エコツーリズム推進全体構想」を策定しました。その結果、2020年9月に環境省・農林水産省・国土交通省・文部科学省の各大臣による認定を受けることができました。

3 宮島エコツーリズムの目的と3つの基本方針

協議会では、3つの方針に基づき、宮島の魅力ある豊かな自然と歴史、および文化などの地域資源の保全を図りつつ、観光関連産業をはじめとした各産業の持続と活性化を推進し、宮島のブランド力を高めながら、地域振興に貢献します。

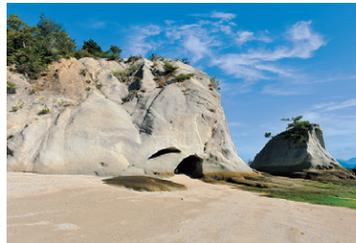
【活動の経緯】

2015年5月 廿日市市長と準備会設立に向けた対話
2015年9月～ 準備会の開催(全5回)
2017年4月～ 協議会設立
2017年6月～ 協議会(全5回)及びワークショップ(全2回)の開催
2020年9月 宮島エコツーリズム推進全体構想認定
2024年7月～ 企画運営部会によるエコツアーの造成
2025年3月～ 宮島エコツーリズム推進協議会公式サイト開設

基本方針① 「守る」 世界遺産を擁する宮島の自然を理解し、守り、未来へ継承する

基本方針② 「活かす」 美しい宮島の自然の恵みを活かし、持続的に発展させる

基本方針③ 「つなぐ」 美しい宮島の自然を通して、本土側を含めた地域住民と訪れる人との交流の場を提供する



4 組織

会長 (一社)瀬戸内海エコツーリズム協議会代表理事

副会長 (一社)宮島観光協会会長

会員 地元商工会・企業、特定事業者、特定非営利活動法人、自然観光資源又は観光に関し専門的知識を有する企業及び個人

関係行政機関 林野庁、広島県、廿日市市

事務局 廿日市市産業部観光課

宮島エコツーリズム推進協議会

お問合せ先:廿日市市産業部観光課内
廿日市市下平良一丁目11番1号
TEL:0829-30-9141

制作:2025年3月
写真提供:広島県、(一社)宮島観光協会、脇山功氏
(一社)瀬戸内海エコツーリズム協議会



Miyajima Ecotourism

宮島エコツーリズム

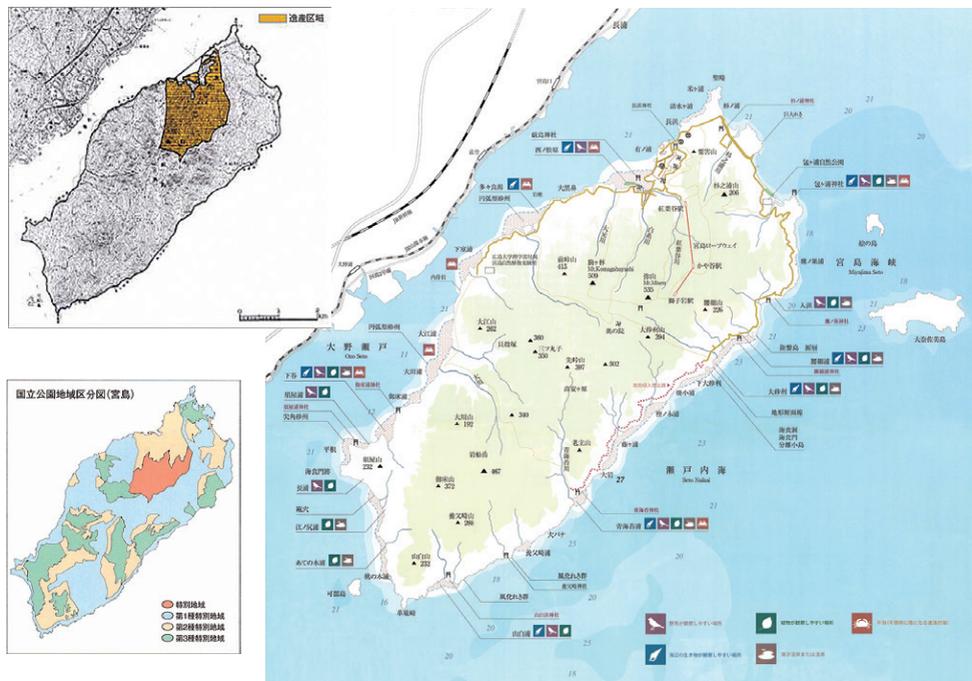


千年先も、
じっくり。
宮島
MIYAJIMA

世界文化遺産 宮島

厳島神社とその周辺は、世界文化遺産に登録されています。世界遺産として登録された区域は、社殿を中心とする厳島神社と、前面の海、及び背後の弥山原始林(天然記念物)を含む森林区域431.2ヘクタールで、島全域の約14パーセントを占める広い範囲にわたっています。

また、全島が国立公園になっており、特別史跡、特別名勝にも指定され、日本三景の一つとしても国内外に親しまれています。



宮島エコツーリズム推進協議会の活動目的

「エコツーリズム」とは、旅行のスタイルの一種で、環境に配慮しながらその土地独自の自然や歴史、文化に触れ、旅行者にその素晴らしさに触れたり体験したりしてもらうことを目的とした「旅」のことです。

宮島エコツーリズム推進協議会では、宮島ならではの魅力を通して、その自然・歴史・文化の素晴らしさを体感し、この地域を「いつくしむ心」を育てていただける特別な体験を提供していきます。

また、環境の保全を図りながら観光資源の魅力を発信することで、旅行者だけでなく地域住民にも地域への関心を高め理解を深めてもらい、宮島地域の地域社会そのものが活性化されていくことを目指しています。



宮島エコツーリズム

①対象地域は宮島と周囲の海域丸ごと全部

エコツーリズムを推進する地域について、宮島全島及び周囲の海域を対象とします。

全島が国立公園や特別史跡・特別名勝に指定されており、また、海域からの景観も重要な要素となるため、推進地域の範囲には陸域だけでなく周囲の海域も含んでいます。

②対象となる資源

◆宮島の自然

深い緑に覆われた宮島は、全島が「瀬戸内海国立公園」・「特別史跡及び特別名勝厳島」となっています。手つかずの自然が残る厳島神社後背地の常緑広葉樹のエリアは「弥山原始林」と言われ、昭和4年(1929年)に天然記念物、昭和32年(1957年)に特別保護地区となりました。そして、平成8年(1996年)には世界遺産にも登録されました。

江戸時代以来入念な管理のもとで大きく地形を変えることなく豊かな特色ある動植物が息づいています。



◆宮島の歴史

宮島は、古くから島全体がご神体として信仰され、ご神体である島の上に建物を建てるのは畏れ多いとこのことから、厳島神社の社殿は内地を避け海上に建てられています。

平安時代の建築様式を伝える本社社殿をはじめ各社殿・回廊など6棟が国宝に、大鳥居・五重塔など11棟3基が重要文化財に指定されています。

そして、荘厳な社殿群と海と山の景観は世界遺産に登録されています。



◆宮島の文化

宮島、自然と人、そして神々が一体となった独特の文化を有し、数多くのお祭りが今なお継続されています。代表的なお祭りとして、厳島神社最大の神事の管絃祭をはじめ、玉取祭、鎮火祭、宮島清盛まつり、桃花祭、菊花祭などがあります。

また、広島を代表するお土産「もみじ饅頭」は宮島が発祥の地で、明治時代から令和の現代まで愛され続けています。

